

会長就任ご挨拶

日本外洋ヨットオーナーズクラブ会員の皆様

このほど、初代会長「おりひめ」の古川保夫氏に代わって二代目会長職をお引き受けした「テティス」児玉萬平です。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

昨年末、ビジネス上の役職、日本セーリング連盟（JSAF）の理事職など主だった公職を引かせていただきました。そこで、セーリングに関われる時間も、より自由になるであろうことを見越して本会に関わらせていただくことになりました。

私自身のヨット歴は今年で48年目となります。高校生の時に当時の日本外洋帆走協会（NORC）が行っていたクルーザー教室で初めてクルーザーに乗組み、その後千葉大学「くろしお」で活動、20代の半ばからは学生時代の仲間とシンジケートを組んで艇を所有しレース・クルージングを楽しんで参りました。その間、多くの外洋レース、とりわけ沖縄レースやパールレースなど長距離のレースに好んで参加し、併せて小笠原クルージングなどの長距離航海も楽しむ根っからの外洋ヨット乗りです。

2015年は時間ができたのを幸い、アリランレース、日本海・北海道クルージング、青函レースなどを楽しむため本州を時計周りで航海したいと考えております。その折、当クラブのwebサイトに航海の徒然をご紹介できればと思っております。ぜひ、会員の皆様のホームポートを通りかかる際にはお声をかけていただけると幸いです。

会員の皆様に置かれては、引き続き外洋航海を楽しみ、様々な情報を発信し、多くの仲間とそれを共有しながら本会の目的を達成いただきたく、ご協力をお願い申し上げます。

会員の皆様の安全で楽しい航海を祈ります。

平成27年2月10日
日本外洋ヨットオーナーズクラブ会長
テティス4 児玉 萬平

